

# 地元吉川のために必要な橋爪法一の議席をなんとしても

吉川の  
思いを

## かならず新市へとびかけます

「中心部だけがよくなり、周辺部がさびれるのでは……」  
日本共産党が行ったアンケートには、合併後どうなるかなどの不安の声が多数寄せられました。また、町内各地で開催している「橋爪法一と語る会」でも切実な願いが次々と出されています。

こうした声は現地調査などを行ううえで行政当局に、まとめて要請する計画です。どしどしお寄せください。

橋爪のりかずは、いま、連日、町民のみなさんと対話をつづけています。かならず、ふるさとの願いを実現させたい。幼児医療費助成制度など吉川の優れた到達点を守り、上越などとの交流も深めて新たなまちづくりを。吉川を情報過疎地にはならない。橋爪のりかずの訴えは反響を呼んでいます。



## 「町政レポート」から「市政レポート(吉川版)」

議会や町の動きを十九年間伝え続けた「町政レポート」、一月から「市政レポート(吉川版)」として引き続き発行します。  
新市になれば、市の広報は月二回発行され、

情報はいくらもと必至。新しい市になれば、生の情報をより早く、より豊かにお伝えしたい、と橋爪のりかずは張りきっています。

## 吉川を情報過疎地にはしません

人柄も良く、日本共産党だからこそ

橋爪のりかずは頼りになる

「橋爪さんはスーパーマンみたいで、いい男だけれど、共産党だすけ駄目だ。こう言っている人がいます。でも、日本共産党は、いつもスジを通し、是は是、非は非」とハッキリ言う。住民のためには献身的に頑張る。そうした力強さをもった政党です。

橋爪のりかずは、明るく親しみやすい人柄に加え、日本共産党の強さをあわせもっている人です。だから頼りになる男なのです。



橋爪のりかず後援会ニュース  
発行：日本共産党吉川町後援会  
2004年12月 NO 2  
電話548-3628

部内資料

(写真は一月中旬に咲いていたスミレ)

# 新たな活動舞台で力を十分発揮してほしいから、みんなの方から激励の言葉

吉川町最後の議会、橋爪さんの一般質問があった。質問回数は102回に達したところである。また、毎週発行している「町政レポート」も1177回になる。誰にも真似のできない大記録である。

橋爪さんは力がある。上越市になり、大舞台になっても、吉川のためにも、また上越市のためにも堂々と論陣を張られるのは、党派を超えて橋爪さんが一番だ。また、人柄もいい。話題になった、情緒豊かな『幸せめつけた』という本を出版されるなど、文才と情も兼ね備えた好漢である。今後さらに広い、大きな世界で持てる力を十分に発揮してほしい。

(七〇代、男性)

地道な活動、すごくうれしい

議会の様子や町の動きを私たちにきちんと伝

えてくれるのは橋爪さんだけ、町政レポートがない。合併して大きな新市になると、なおさら情報は来ないので、これからも住民に伝えてほしい。ホームページも見えています。地道な活動、すごくうれしい、頭が下がります。

(四〇代、女性)

小春日和のように心温かい人

13市町村との合併で一つの節目を迎えます。橋爪さんは信念を持って優れた発想を展開し続け、磨き、高め、努力されています。新市の未来が安心で、元気になるために頑張ってください。橋爪さんに熱いハートを送ります。町の代表として全力で活躍ください。

(六〇代、女性)

小春日和のように心温かく、人情にあふれた橋爪さんをいまでも頼りにしています。

## 町幹部の一人も出馬か

市議選は2月6日告示、13日投票です。吉川区の定数は1。一人しか当選しない激戦区となります。

いまのところ、橋爪のりかずの他、五十嵐町議が出馬表明しています。また、町幹部の一人も出馬する予定だとの情報も入っています。

## アンケート結果を冊子にします

先月から取り組んできた住民アンケートは、これまでに397人の方から回答をいただきました。ご協力ありがとうございました。

アンケートには町民のみなさんの切実な声がどっさりと書かれています。これらはすべて印刷して冊子にします。月末から配布をはじめ、遅くとも1月10日までにはお届けしますので、



ふるくとは母、  
ふるくとはいのち

# 橋爪のりかずに 大きなご支援を